

商店街名：(株)安城スタイル、花ノ木商店街振興組合、朝日町商店街振興組合、御幸商店街振興組合、本通り商店街振興組合、末広商店街振興組合、日の出商店街振興組合
【安城市、平成 28 年度指定】

1 活性化モデル商店街の概要

●キャッチフレーズ

安城のまちに賑わいを！

◎商店街の将来ビジョン

【現状】

郊外での大型ショッピングセンターの進出や住民のライフスタイルの変化が重なり、徐々に来街者が減少した。

【課題】

JR 安城駅を中心とした中心市街地商店街エリアのにぎわいを回復させ、来街者を増加させることが求められる。

【対策】

新美南吉資源の活用や安城の初代町長岡田菊次郎が居住していた古民家「まちなえき 岡菊苑」を市民の憩いや交流の場として活用する等により、図書館複合施設「アンフォーレ」からの回遊を促し、来街者の増加に繋げる。

◎具体的に取組む事業内容

○「南吉あしあと店」表示板の設置事業（28 年度）

新美南吉ウォールペイント実施店に作品の情報を提示する看板を設置

○「イルミネーションイベント」事業（28 年度～32 年度）

各商店街振興組合との協働によるイルミネーション事業とイベント開催

○「ごち天プレミアム Part II（仮称）」事業（28 年度～32 年度）

飲み歩き事業の開催

○「岡菊苑」を活用した事業（28 年度～32 年度）

岡菊苑の運営管理、岡菊苑と岡田菊次郎の PR、岡菊苑のイベント活用

2 活性化モデル商店街の実績・成果等

◎商店街の将来ビジョンの実績

ホコ天きーぼー市やアンフォーレでのイベント実施時には、多くの人が中心市街地を歩いている姿が確認でき、イベントによる集客については、設定していた目標を達成できた。

◎事業実績

- 「南吉あしあと店」表示板の設置事業（H28年度）
南吉ウォールペイント実施店に作品の情報を提示する看板の設置
- 「イルミネーションイベント」事業（H28年度～R2年度）
各商店街振興組合との協働によるイルミネーション事業とイベント開催
- 「ごち天。」事業（H28年度～H29年度）
飲み歩き事業の開催
- 「岡菊苑」を活用した事業（H28年度、R2年度）
岡菊苑の運営管理・岡菊苑と岡田菊次郎のPR・岡菊苑の設備改修とイベント活用
- アンフォーレ開業記念商店街事業（H29年度）
クーポン付きのチラシを配布、開業記念フラッグの設置、商店街MAPの作成
- 「ホコ天きーぼー市」事業（H30年度～R2年度）
JR安城駅周辺での歩行者天国イベント
- まちなかランチMAP事業（R1年度）
JR安城駅周辺のランチMAP作成

◎事業の効果

令和元年までの実績では、歩行者数が順調に増加している。

◎新型コロナウイルス感染症を踏まえて取組んだこと

コロナ禍において、テイクアウトの需要が増加したことを踏まえ、(株)安城スタイルが中心となって、振興組合がテイクアウトの共同チラシを作成し、エリアに密着した情報拡散を図り、メディア掲載やSNS拡散を通じ、多くの集客を実現した。

◎その他の成果

ホコ天きーぼー市事業を通じて、エリアとしての価値が向上した。

- ・ホコ天きーぼー市に関する出店の問合せ及び希望者が増加
- ・エリア内の商店が、自ら工夫して、誘客活動を実施
- ・エリア内で主に飲食店等の新規店舗が増加

イルミネーションイベント事業については、ワークショップを開催することにより、地域住民を巻き込むことができた。



(多くの家族連れで賑わうホコ天きーぼー市)